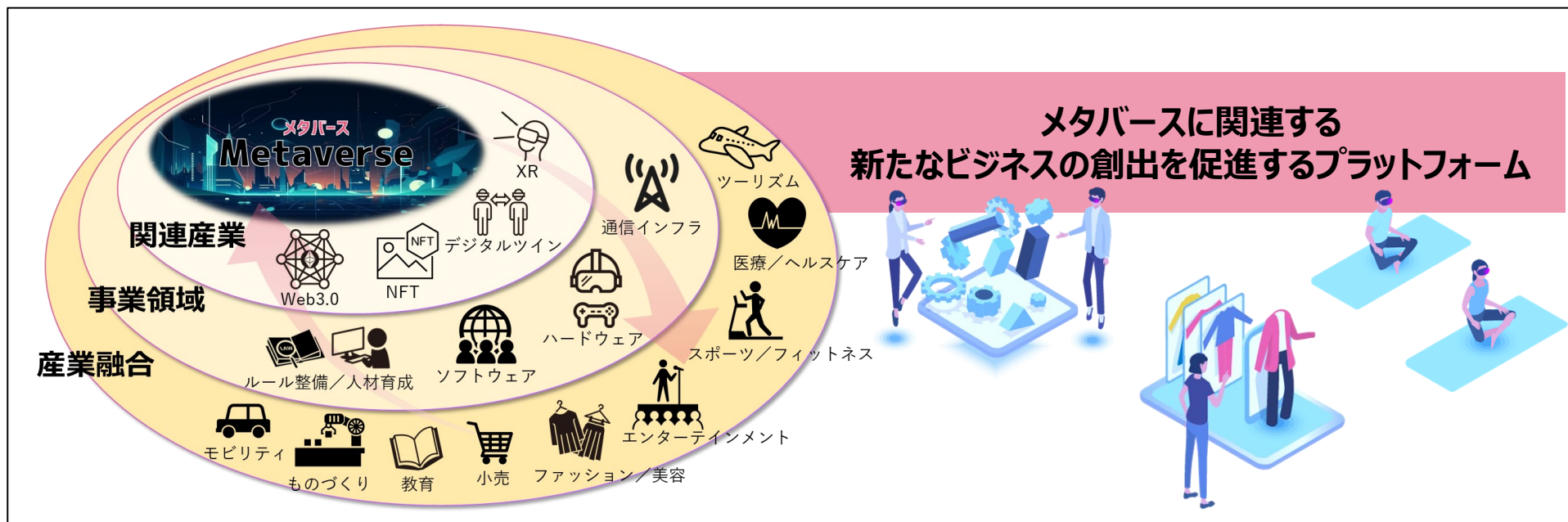




## 事業名 メタバースビジネス創出プラットフォーム



### 取組の概要

次世代の産業として注目される領域「メタバース」。しかし、その概念は人により解釈が異なり、ビジネスとしての可能性については、まだ多くの人々が模索段階にあるといえます。メタバースに関連する新たなビジネスの創出を目指し、関連企業と異業種企業とのビジネスマッチングや、メタバース空間やデバイス等を体感しながら事業アイデアを議論する体験型ワークショップ等、幅広い事業を展開する「メタバースビジネス創出プラットフォーム」を2023年7月にスタートしました。

メタバース産業を支えるハードウェア、ソフトウェアの開発だけでなく、他産業との融合による新たな価値の創出にも取り組み、メタバース関連産業のすそ野拡大を目指します。

## メタバースへの 新規参入を促進



インターネット上に構築された三次元の仮想空間「メタバース」。今後注目される産業として誰もが耳にする単語でありながら、「そこでどのようなビジネスが展開されるのか」、「産業として本当に広がっていくのか」といった点に関しては、イメージを掴み切れていない方も多いのではないのでしょうか。

これまで、大阪商工会議所では、注目が高まっていたメタバースやXRの最新動向や事例から市場可能性を研究する「XR活用推進フォーラム」を展開し、200社以上の企業とともに活動を進めてきました。

このフォーラムの活動を発展させるとともに、特に異業種企業の参入促進するビジネスマッチング等に取り組む「メタバースビジネス創出プラットフォーム」を、2023年7月、近畿経済産業局や大阪府と連携を図りながら開始しました。

## 「共創」を促進する プラットフォームを運営



このプラットフォーム事業では、まず、メタバース関連産業に関わる最新の動向やハード・ソフトを取り巻くテクノロジーのトレンド、通信インフラの現状、関連法規の内容等まで幅広い情報をセミナー形式で提供しています。

また、関連企業がハードウェア開発における技術課題や協業ニーズ等を発表し、異業種企業の提案を募る、課題解決型のビジネスマッチングを開催しています。

さらに、実際のメタバース空間やデバイス等を体験し、魅力や課題を理解した上で事業アイデアを議論するワークショップ事業など、多彩な取り組みを行う「例会」の開催を通じて新ビジネスの創出を目指しています。

商工会議所のネットワークを活かして、空間を持つ企業との連携体制を構築し、プロダクトやサービスの実証支援にも取り組みます。

## リアルとメタバースが 融合する世界の実現へ



リアル空間では実施が難しいことをメタバース空間で実施する、また、メタバース空間で生み出されたものをリアル空間で再現するなど、リアル・メタバースの両空間を横断的に捉え、これまでには実現不可能と思われていたことを可能にする“マインドチェンジ”の場として、このプラットフォームは在りたいと考えます。

取り組みを通じて、様々なコンテンツやサービスを生み出し、リアル空間とメタバース空間が融合しながら生活を楽しむことが当たり前になる社会の構築に寄与していきます。

2025年大阪・関西万博においても、万博会場だけでなく、家にいながらや街中からでも万博とつながることができる世界を実現することをめざし、実現するためのアイデアや技術をお持ちの方がプラットフォームに参画していただけることを期待しています。



問い合わせ先:大阪商工会議所 産業部 産業・技術振興担当

担当者:倉骨 彰紀

URL:<https://www.osaka.cci.or.jp/innovation/metaverse/>

Mail:sangyo@osaka.cci.or.jp

